

単元名 多彩な表現に挑むのはなぜだろう(オリエンテーション)

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 世界美術の歩みにおける絵画の歴史や作風について理解することができる。
(2) 作品の造形的な美しさ、作者の心情や意図について考えることができる。
(3) 第1学年での学習を振り返るとともに、絵画における自己表現の素晴らしさに関心をもち、理解を深め、第2学年の学習に意欲をもって取り組もうとする。

標準的な展開例

11270101_001

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|--|---|
| <p>1 第1学年での学習内容を確認するとともに、第2学年での学習内容を知り、学習計画を立てる。</p> <p>○ 第1学年での学習内容を想起し、発表させる。</p> <p>○ 教科書の作品を鑑賞し、作者の心情や意図について考えたり、ワークシートに記入したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「星月夜」フィンセント・ファン・ゴッホ ・「印象―日の出」クロード・モネ <p>★ 作者が表現したかったことは何だろう。</p> <p>○ 二つの作品を見比べ、作者の心情や意図について考え、意見を発表したり、ワークシートに記入したりする。</p> <p>○ 作品のよさを感じながら、これからの学習に興味をもてるようにする。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 技法や作品から考えさせ、第2学年の制作や鑑賞の計画を知らせる。 <p>【評】 第1学年の学習内容を制作した作品や技法などの観点で想起し、発表する活動を通して「主体的に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の原寸大の部分を観察し、表現したかったことを想像させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 画家たちが描き表したかった生き生きとした心の叫びを実感を伴って感じ取らせる。 ・ 作品のよさや力強さを感じ取らせるために、実際に筆を持たせて作品を上からなぞってみたりさせてもよい。 <p>教科書上P. 60～P. 63「世界の美術の歩み」のページを参考にして、西洋における絵画の歴史に新しい世界を導き出した印象派の作風について解説する。</p> <p>【評】 美術作品のよさや美しさ、作者の心情や意図を発表したり、ワークシートに記入したりする活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1学年の学習からさらに発展させ、第2学年では、自己表現におけるそれぞれの主題が大切になることを知らせ、今後の学習に興味をもたせる。 |

【 備 考 】

本単元では、第1学年での学習を振り返ったり、確認したりして、さらに意欲的に授業に取り組めるようにさせたい。

第2学年から年間35時間の授業実施となるので、1時間の授業の流れや約束を確認し、授業への心構えや時間を有効に利用する方法についても考えさせたい。

また、教科書上P. 60～P. 63「世界の美術の歩み」のページを参考にして、西洋における絵画の歴史にも触れておきたい。

各学校の実態に合わせ、鑑賞作品を選択したい。スライドやビデオ、プロジェクターなどの視聴覚機器やコンピュータを有効に活用するとよい。